

平成31年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書（市町村分）

都道府県名 富山県

市 町 村 名	(高岡地区広域圏事務組合)			
事 業 名	広域婚活支援事業	所要見込額 ※(注)1	2,475 千円	
実 施 期 間	交付決定日 ~ 平成32年3月31日			
地域の实情と課題 (これまでの市町村における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の实情と課題について記述) ※(注)2	<p>高岡地区広域圏(高岡市、氷見市、小矢部市で構成)では、年少者の人口減少が続いており、その要因として、20代後半から30代の未婚率の高さが挙げられる。(平成22年国勢調査富山県との比較で、男性が2.5ポイント、女性が1ポイント程度高い。)</p> <p>高岡地区広域圏事務組合では、平成28年度から仲人的な役割をする「縁結びボランティア」による婚活支援に取り組んでいるが、独身者よりもその家族、特に独身男性の親からの相談や問い合わせが非常に多い。それに対して独身者本人が婚活に消極的であったり、コミュニケーションに対する積極性が見られない傾向がある。単なる出会いの場づくりではなく、出会いの後も二人を後押しするなど、より積極的な支援が必要となっている。</p> <p>また、構成市を含んだ近隣市町村の中でも、婚活を支援するボランティアによる「仲人」的な事業が開始され、一定の成果になってきているが、事業が継続されるにつれて、サポート対象である登録者の数が伸び悩み、単独の自治体での結婚希望者のマッチングに限界があるという状況が浮かんできている。</p> <p>そのため、企業・団体単位での登録を図り、そのための対策を検討する近隣自治体が増えている。</p>			
市町村における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け ※(注)3	<p>当組合を構成する各市において策定が進められた総合戦略では、いずれも、少子化対策としての一連の事業、目標として、「結婚」の段階を含めた総合的な対策を掲げている。その中では、単独の事業に加えて、「広域的な取り組み」「隣接市との連携」に言及している状況にある。</p> <p>圏内各市の婚活支援の取り組みについては、7年前から事業を継続して実施しているところもあれば、3年未満のところもあり、市によって取り組み状況が異なっている。この現状を踏まえながら、当組合が構成市の事業を補完しつつ連携していくことで、市単独の事業を行うよりもマッチングの機会が増え、カップル成立数や成婚数の増加が期待される。</p> <p>加えて、平成26年度から「富山マリッジサポートセンター」が設置され、県下全域での情報端末を活用した婚活支援事業に着手されており、また平成28年度に富山県結婚支援ネットワークが形成されたことから、こうした事業とも連携協調をとりながら、総合的かつ広域的な婚活支援事業を実施していくものである。</p>			
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	<p>・圏内縁結びボランティアの活動による成婚数：H29までの累計20組、H31までの累計50組</p> <p>・セミナーやイベント実施後の参加者アンケート：「満足」の回答が70% (平成29年)</p> <p>同アンケート：「満足」の回答が80% (平成31年)</p>			
参考指標 ※(注)5	<p>※婚姻数、婚姻率、出生数、出生率等</p> <p>①構成3市婚姻数、婚姻率、出生数、出生率(平成28年度富山県人口移動調査及び人口動態統計(富山県厚生部医務課)より)</p> <p>・高岡市 婚姻数713人、婚姻率4.3%、出生数1,181人、出生率6.9</p> <p>・氷見市 婚姻数171人、婚姻率3.6%、出生数229人、出生率4.8</p> <p>・小矢部市 婚姻数106人、婚姻率3.6%、出生数189人、出生率6.2</p> <p>②20代後半～30代未婚率(平成27年国勢調査結果より)(男性、女性)</p> <p>・25～29歳：富山県73.6%、59.4%、高岡市73.1%、59.1%、氷見市 76.4%、62.3%、小矢部市75.0%、60.3%</p> <p>・30～34歳：富山県47.9%、32.6%、高岡市48.8%、33.7%、氷見市 54.0%、36.3%、小矢部市53.3%、36.0%</p> <p>・35～39歳：富山県36.2%、21.7%、高岡市37.2%、23.3%、氷見市 40.8%、22.9%、小矢部市39.6%、25.4%</p>			
事業内容	1 優良事例の横展開支援事業	所要見込額	2,475 千円	
	(1) 結婚に対する取組	所要見込額	2,475 千円	
	個別事業名	広域婚活支援事業(縁結びボランティアによる婚活支援)	所要見込額	1,718 千円
	個別事業名	広域婚活支援事業(出会いのきっかけづくりの実施)	所要見込額	757 千円
	(2) 結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組	所要見込額	0 千円	
	個別事業名		所要見込額	0 千円
	個別事業名		所要見込額	0 千円
	2 結婚新生活支援事業	所要見込額	千円	
上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無 ※(注6)	無	「有」とした場合の事業名		

(注)

- 1 「所要見込額」には、本交付金の対象経費支出予定額を記入すること。
- 2 「地域の実情と課題」には、これまでの市町村における少子化対策の取組全体及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情と課題について記載すること。
- 3 「市町村における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け」には、地域の実情及び課題を踏まえた、市町村における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付けを記載すること。特に、本事業により、地域の課題がどのように解決されるかについて記載すること。
- 4 「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、地域の実情及び課題を踏まえ設定した、市町村の少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各市町村は少なくとも平成31年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施し、都道府県にその結果を報告すること。
- 5 「参考指標」には、各市町村の婚姻数、婚姻率、出生数、出生率のほか、その他参考となる指標を記載するとともに、毎年、その推移を報告すること。
- 6 「上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無」は、地域少子化対策重点推進交付金との重複を排除するためのチェック欄です。（「無」が前提となります）
- 7 適宜参考となる資料を添付すること。

平成31年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書（市町村分）個票

市町村名 高岡地区広域圏事務組合
 本事業の担当部局名 総務課

事業メニュー	優良事例の横展開支援		
区分	結婚に対する取組		
関連事業メニュー	1-(2) 各地域において結婚支援を行うボランティア等（マリッジサポーター等）の育成、組織化、交流体制の構築等により、各地域で結婚を希望する者が適時適切に相談できるような体制の整備や、新たなマッチングを実現するための取組		
個別事業名	広域婚活支援事業（縁結びボランティアによる婚活支援）	新規／継続 （一般財源での 実施も含む）	継続
実施期間	交付決定日 ～ 平成32年3月31日		
所要見込額 ※ （注）1	1,718 千円 補助率： 1/2 （交付金所要額： 859 千円）		
各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※（注）2	高岡地区広域圏事務組合が行う広域婚活支援事業では、①縁結びボランティアによる婚活支援、②県が行う結婚支援事業との協力・連携、③出合いのきっかけづくりの実施を三つの柱として、総合的な結婚への支援を行う。本事業はこれらのうち、①に位置づけられる。		
	<p>（個別事業の内容）※（注）3</p> <p>広域婚活支援事業では、縁結びボランティアによる結婚支援に重点をおき、ボランティアの活動を支援することでマッチングや引き合わせの増加、そして成婚カップルの誕生を目指す。ボランティアの情報交換の場となる定例会の開催、また活動経費の助成（一部負担）を行うことでボランティアの負担軽減を図る。</p> <p>ボランティアの育成については、初任者から経験者、さらに概ね経験2年以上のベテランボランティアに至るまで、各段階に応じた研修を実施し、困難事例にも対応できるボランティアを育成する。あわせて、イベントやセミナーにもボランティアに関わってもらうことで、婚活の現状を把握していただくとともに、参加者へこの事業を紹介する機会とする。</p> <p>この事業は、単市での取り組みよりも、構成市とともに取り組むことでより広域の特性を生かせるものであり、3市ボランティア合同交流会を開催するなど、市域を超えた交流の場をより多く創出する。</p> <p>広域婚活支援事業の「縁結びボランティアによる婚活支援」の今年度の取組み事項は、次の三点とする。</p> <p>まず一つ目に、平成30年度実施分までの課題として、ボランティアとサポート登録者がお互いに上手くコミュニケーションがとれず、ボランティアとサポート登録者との関係性が上手く機能していないことがあげられる。これを改善するため、コミュニケーション力向上を題材としたボランティア向け研修を取り入れ、お互いに理解し合うことでより良いサポートができるように取組むものである。</p> <p>二つ目に、これまで縁結びイベントを行う際、ボランティアも運営に携わっているが、イベント企画の経験がないことからイベント企画や運営に苦手意識を持つボランティアが多く、積極的に関わってもらえないという課題があった。これを改善するため、イベント企画や運営についての研修をボランティア向け研修に取り入れ、ボランティアに楽しんで積極的にイベントに関わってもらい、より良いサポートにつながるよう取組むものである。</p> <p>三つめに、サポート登録者の人数が増えないため、マッチングの数が伸び悩んでいるという課題から、これを改善するため、企業や団体に当組合の結婚支援事業に登録していただき、当組合からのイベントや小規模な交流会の開催情報を結婚希望者に提供していただくため、企業・団体の事業登録の仕組み作りを取り組むものである。</p> <p>○縁結びボランティアによる婚活支援…3市ボランティア対象</p> <p>(1) ボランティア養成講座：年2回実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・400千円</p> <p>※取組み①：コミュニケーション力向上を題材とした研修も取り入れ、ボランティアと登録者がお互いに理解し合い、より良いサポートが出来るようにする。</p> <p>※取組み②：ボランティア向け養成講座の題材に、イベント企画や運営についての研修を取り入れ、イベント企画の経験がないボランティアでも積極的に運営に関わってもらえるよう支援する。</p> <p>①縁結びボランティア初級・中級講座&ボランティア交流会（9月頃実施）</p> <p>参加目標人数 初級研修20名・達成率100%、中級研修30名・達成率100%</p> <p>【委託料：400千円（内訳①+②）】※別紙資料「業務委託見積」のとおり（内訳①147千円）</p> <p>講師謝金 50,000円×1名×1.08=54,000円</p> <p>資料印刷代 (@20円×20名×60枚×1.08) + (@20円×30名×20枚×1.08) =38,880円</p> <p>企画運営（正規スタッフ賃金） @1,875円×12時間×2人×1.08=48,600円</p> <p>消耗品購入費 5,000円×1.08=5,400円</p>		

個別事業の内容

- ②縁結びボランティア初級・中級講座（3月頃実施）
 参加目標人数 初級研修20名 達成率100%、中級研修30名 達成率100%
 （内訳②253千円）
 講師謝金 50,000円×3名×1.10=165,000円
 資料印刷代 (@20円×20名×30枚×1.10) + (@20円×30名×30枚×1.10) =33,000円
 企画運営（正規スタッフ賃金） @1,875円×12時間×2人×1.10=49,500円
 消耗品購入費 5,000円×1.10=5,500円
- (2) ボランティア及びサポート登録者の交流会：年1回実施・・・・・・・・・・45千円
 参加目標人数（1回に当たり）10名 達成率100%
 ※一般的な婚活イベントに参加するには勇気が出ない登録者や年代ごとに分けた小規模な催しを望む登録者、又は、マッチングに中々至れない登録者に向け、自己啓発を促すようなミニセミナーを開催し、同時にボランティアのフォローを受けながら、交流会で出会いの機会を設けるもの。
 【委託料：45千円】※別紙資料「業務委託見積」のとおり
 司会 33,000円×1名=33,000円
 事務費
 印刷 @20円×20名×11枚×1.10=4,840円
 消耗品 6,000円×1.10=6,600円
- (3) ボランティア活動助成（面会の際にかかる交通費、通信費等）・・・・・・・・・・960千円
 ボランティア活動助成金として、圏域内構成3市の婚活支援活動ボランティア団体に助成
 ・1人あたり定例会（年間12回開催予定）交通費等5,000円
 ・対象者との面談又は引合せ1回につき1,000円
 @5,000円×80人+1,000円×560回=960,000円
- (4) 企業・団体へのボランティア事業周知・・・・・・・・・・35千円
 ※取組み③：企業や団体に当組合の結婚支援事業に登録していただき、当組合からのイベントや小規模な交流会の開催情報を結婚希望者に提供していただくため、企業・団体の事業登録の仕組み作りに取り組む。
 また、ボランティア同士の合同交流に引き続き、企業・団体との連携についても、構成3市である高岡市・氷見市・小矢部市と共に取り組むことも視野に入れ、3市の担当者間で十分検討し、広域の特性を生かし、市域を超えた交流の場の創出に努める。
 事業PRチラシ作成費用
 A4用紙代 @681円×2冊×1.10=1,498円
 印刷 @30円×1,000枚×1.10=33,000円
- (5) 役務費・・・・・・・・・・193千円
 ボランティア保険 @1,000円×80人=80,000円
 郵便料（定例会通知、イベント案内等）113,000円
- (6) 需用費・・・・・・・・・・49千円
 消耗品 ボランティア名刺・名札、新規ボランティア用ファイル等一式
- (7) 賃借料 定例会会場借料・・・・・・・・・・36千円
- （合計 1,718千円）

【次年度以降に向けた事業の方向性】
 ・ボランティアをさらに増やし、研修内容を充実させること。また、ボランティア自身のモチベーションを高め、イベントやセミナーにおいてもボランティアが活躍できる場を増やしていく。
 ・企業・団体への事業周知に力を入れ、新規のサポート登録者を増やし、マッチングの可能性を高めていく。
 【事業実施にあたっての留意点】
 ・本事業の実施にあたっては、実施要領記載の留意事項を踏まえて実施することとする。

<p>・個別事業の重要業績評価指標（KPI）及び定量的成果目標 ※（注）4</p>	<p>○ボランティア養成講座 ・参加目標人数：初級研修20名、中級研修30名（達成率100%） ・広域縁結びボランティアの登録数：累積30名（現状22名） ・参加後のアンケート：「研修後に意識と行動が変わると思う」の回答が70% ※取組み①の具体的な内容：「サポート対象者とのコミュニケーションが向上することにより、お互いに理解し合おうと意識が変わり、より良いサポートが出来ると思う」 ※取組み②の具体的な内容：「イベント企画や運営について知識を取り入れることにより、経験がなくとも積極的にイベントに関わるよう意識が変わり、より良いイベント運営を行うことが出来ると思う」 ・参加後のアンケート：「研修内容が今後の活動に役立つと思う」の回答が75% ・ボランティアの支援を受けたサポート登録者の満足度（アンケート）：70% ○ボランティア及びサポート登録者の交流会 ・（ボランティア）交流会参加目標人数：各10名（達成率100%） ・（ボランティア）交流会参加後のアンケート：「満足」の回答が70% ※参加者と交流し、サポートすることができたかについての満足度 ・（ボランティア）交流会参加後のアンケート：「本日の交流会で実践的に活動できたと思う」と回答した人数7名（参加目標人数10名中） ・（サポート登録者）セミナー及び交流会参加目標人数：各10名（達成率100%） ・（サポート登録者）セミナー参加後のアンケート：「セミナー受講により婚活への意欲が高まった」の回答70% ・（サポート登録者）交流会参加後のアンケート：「満足」の回答が70% ※ボランティアのサポートに対する満足度 ・（サポート登録者）参加後のアンケート：「次回も参加したいと思った」の回答が70% ・（サポート登録者）参加後のアンケート：「友人に薦めたいと思った」の回答が70% ○ボランティア活動助成 ・広域縁結びボランティアの登録数：累積30名（現状22名） ・広域縁結びボランティア事業サポート登録者数：累積130名（現状106名） ・サポート登録者数に対する引き合わせ成立者数の割合：70%（現状60%）</p>
---	--

<p>・都道府県との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)5</p>	<p>当組合では婚活支援利用者にとやまマリッジサポートセンターを紹介して利用促進を図り、また同センターが実施するセミナーやイベントの情報提供をいただいでそれをボランティアに提供することで、圏域住民の出会いの間口が広がるよう努めている。また、富山県結婚支援ネットワーク会議が設立され、各市町村の婚活情報を県のサイトに掲載していただけるようになったことから、組合の情報も積極的に提供していく。</p>
<p>・民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)6</p>	<p>これまで、縁結びボランティアの募集についてJA、保険会社、結婚式場等へ広報依頼をしてきたが、今後は当組合が行うイベントやサポート希望者の募集等についての広報を県内の一般企業や団体にも依頼し、イベント実施への協力については各市の商工会議所との連携も検討する。</p>
<p>・男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項 ※(注)7</p>	<p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。 (関係部局等) 高岡市男女平等・共同参画課 (配慮すること) 事業内容全般にわたり、特定の価値観を押し付けたり、プレッシャーを与えたりしないこと、多様な生き方があることも尊重するように留意する。</p>
<p>・委託契約の有無及び契約方式 ※(注)8</p>	<p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。 ■有(以下の①～③から該当するものを選択してください) □無 □①企画提案方式(プロポーザル方式、コンペ方式等) □②競争入札方式 ■③随意契約 [事業の内容: ボランティア向け研修、イベント等] (①を除く) [随契の理由: 県内で自治体が行う婚活事業の多くを手掛け、自治体婚活支援のノウハウや、実績があり、氷見市と小矢部市の事業も担当しているため、圏域内の婚活の取組み状況を考慮した上で事業を実施できる唯一の事業所であるため。]</p>
<p>・システム等導入に係る管財部局の確認 ※(注)9</p>	<p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。 該当する取組の有無: □有 (取組名:) ■無 □有の場合の担当部局:</p>

(注)

- 1 「所要見込額」には、本交付金の対象経費支出予定額を記入すること。また、金額の根拠となる資料(見積書等)を添付すること。併せて、「交付金所要額」には「所要見込額」に補助率を乗じた額(千円未満切り捨て)を記入すること。
- 2 「各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置付け」には、区分(①結婚に対する取組、②結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組、③結婚新生活支援事業)ごとに、既存事業や他省庁補助金等事業なども含め、全体としてどのような取組を行うか、その中で、本個別事業がどのような位置付けにあるのか、どのように他事業との取組連携しているかを記載すること。
- 3 「個別事業の内容」には、個別事業の具体的内容を記載すること。また、事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること。
※個別事業を次年度以降も自立的に発展させるため、事業内容の末尾に必ず次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること。
- 4 「個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」には、本個別事業の各区分における取組全体像における位置付けを踏まえ、どのような考え方のもとどのくらいの効果が見込めるのか、それを測るためにどのようなKPI及び定量的成果目標を決定したか、達成予定時期を含め記載すること。また、各市町村は、個別事業ごとに効果検証を実施し、都道府県にその詳細な結果を都道府県が別に定める日までに報告すること。
※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。
(過去に設定したKPIも別紙に記載すること。)
- 5 「都道府県との連携・役割分担の考え方及び具体的方策」には、本個別事業を都道府県と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載すること。
- 6 「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入すること。
- 7 「男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項」には、特定の価値観の押し付けとならないようにする観点から、計画策定に当たり連携した関係部局等及び事業の実施に当たり連携する関係部局等並びに事業の実施に当たり配慮することを具体的に記載すること(優良事例の横展開支援事業を実施する場合)。
- 8 「委託契約の有無及び契約方式」には、取組中の委託契約の有無及び有の場合には予定している契約方式を記載すること。また、競争性のない随意契約による契約を予定している場合は、事業の内容及び随意契約とする理由を記載すること(優良事例の横展開支援事業を実施する場合)。
- 9 「システム等導入に係る管財部局の確認」には、マッチングシステム、アプリの構築等のシステムに関する取組の有無及び有の場合には、事業の内容及び確認を行った部局名を記載すること(優良事例の横展開支援事業を実施する場合)。

平成31年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書（市町村分）個票

市町村名 高岡地区広域圏事務組合
 本事業の担当部局名 総務課

事業メニュー	優良事例の横展開支援		
区分	結婚に対する取組		
関連事業メニュー	1-(3) その他、各地域において結婚を希望する者の希望の実現を支援するための取組		
個別事業名	広域婚活支援事業（出会いのきっかけづくりの実施）	新規／継続 （一般財源での 実施も含む）	継続
実施期間	交付決定日 ～ 平成32年3月31日		
所要見込額 ※ （注）1	757 千円	補助率： 1/2	（交付金所要額： 378 千円）
各区分における取組 の全体像及びその中 での本個別事業の位 置付け ※（注）2	高岡地区広域圏事務組合が行う広域婚活支援事業では、①縁結びボランティアによる婚活支援、②県が行う結婚支援事業との協力・連携、③出会いのきっかけづくりの実施を三つの柱として、総合的な結婚への支援を行う。本事業はこれらのうち、③に位置づけられる。		
	（個別事業の内容）※（注）3 広域婚活支援事業の「出会いのきっかけづくり」の今年度の取り組み事項は、次の二点とする。 まず一つ目に、平成30年度実施分までの課題として、イベントに参加しても異性と話せずに受け身になっている参加者が多いことから、これを改善するため、自身の魅力を発揮する機会として、参加者がボランティアと共にイベントを作り上げて開催する企画を進める取組みである。 二つ目は、平成30年度までにサポート対象者から異性とどのように向き合っよいか分からないという相談を多く受けたことから、これを改善するため、異性への理解を深める考え方セミナーや結婚希望者向けのライフプランセミナーを開催し、自身の人生観・価値観を改めて認識するとともに、男女の価値観の違いについて相互理解を深め、相手を思いやる気持ちを養うことを目的とする取組みである。 ○出会いのきっかけづくりの実施 (1) 婚活セミナー&イベント：年2回・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 757千円 ①婚活セミナー&イベント（1回目） 参加目標人数30名 達成率100% ※取組み①：参加希望者と縁結びボランティアによるイベント企画 【事前セミナー】 参加希望者とボランティアの企画したイベントとするため、イベント日とは別日に事前セミナーを行うもの。 内容：ボランティアとともにイベントの企画・進行・役割分担を決める。 講師：婚活イベント企画に携わり、セミナー等講師の経験のある者 【イベント】 フリーフード&ドリンク（アルコールなし）※交付金対象経費に食糧費は含めていない。 グループトーク、ゲーム、フリートーク、マッチング ※イベントではボランティアが参加者や会場内の様子を確認しながら会話や出会いのフォローに入るもの。また、後日、参加者からの相談に対応し、再度のマッチングに繋げたり、次回へ向けてのアドバイスを行ったりするもの。 【委託料：299千円】※別紙資料「業務委託見積」のとおり チラシ作成 デザイン料 31,000円×1.08=33,480円 印刷代 @30円×3,000部×1.08=97,200円 機材音響 20,000円×1.08=21,600円 司会 30,000円×1人×1.08=32,400円 講師謝金 20,000円×1人×1.08=21,600円 企画運営費 人件費（補助スタッフ）@1,250円×10時間×4人×1.08=54,000円 事務費 消耗品購入 30,000円×1.08=32,400円 印刷代 5,000円×1.08=5,400円 ※チラシ3,000部配布先→構成3市：各200部、ボランティア90名：各20部 まちづくり委員10名：各20部、その他民間施設等：400部		

個別事業の内容

②婚活セミナー&イベント(2回目)
 参加目標人数50名 達成率100%
 ※取組み②: 異性への理解を深める考え方セミナーや結婚希望者向けのライフプラン
セミナーを開催

【セミナー(男女混合)】

内容: 自身の人生観・価値観を改めて認識するとともに、男女の価値観の違いについて相互理解を深め、相手を思いやる気持ちを養うセミナーとする。
 男女混合型でグループワークを行う。

講師: 男女共同参画社会の分野やファイナンシャルプランナー等の知識があり、婚活支援セミナーの講師として経験のある者。

【イベント】

フリーフード&ドリンク(アルコールなし) ※交付金対象経費に食糧費は含めていない。
 グループトーク、フリートーク、マッチング
 ※イベントではボランティアが参加者や会場内の様子を確認しながら会話や出会いのフォローに入るもの。また、後日、参加者からの相談に対応し、再度のマッチングに繋げたり、次回へ向けてのアドバイスを行ったりするもの。

【委託料: 458千円】 ※別紙資料「業務委託見積」のとおり

新聞広告掲載料120,000円×1.10=132,000円

※北日本新聞Weekly Entertainment、中面モノクロ3段、想定リーチ数231,918部

チラシ作成

デザイン料 31,000円×1.10=34,100円

印刷代 @30円×3,000部×1.10=99,000円

機材音響 20,000円×1.10=22,000円

司会 30,000円×1人×1.10=33,000円

講師謝金 20,000円×1人×1.10=22,000円

ホームページ 20,000円×1.10=22,000円

※イベント告知用WEBサイト開設(申込みフォームの作成掲載)に係る費用

企画運営費

人件費(補助スタッフ) @1,250円×10時間×4人×1.10=55,000円

事務費

消耗品購入 30,000円×1.10=33,000円

印刷代 5,000円×1.10=5,500円

※チラシ3,000部配布先→構成3市:各200部、ボランティア90名:各20部

まちづくり委員10名:各20部、その他民間施設等:400部

【次年度以降に向けた事業の方向性】

・企業・団体との連携について、構成3市である高岡市・氷見市・小矢部市と共に取り組み、3市の担当者間で十分検討し、広域の特性を生かし、市域を超えた交流の場の創出に努める。これまで3市の連携は、主にボランティア同士の交流のみであったが、単市の範囲だけでは出会いの場が広がらないという独身者の意見もあることから、3市合同で行う婚活イベントを企画することなどを検討する。

・結婚を希望する対象者の意識を受動型から能動型へ変えるセミナーやイベントを企画し、結婚のために自ら努力することを認識させる取り組みを行う。

【事業実施にあたっての留意点】

・本事業の実施にあたっては、実施要領記載の留意事項を踏まえて実施することとする。

<p>・個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4</p>	<p>○婚活セミナー&イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(セミナー1)参加目標人数:30名(達成率100%) ・(セミナー2)参加目標人数:50名(達成率100%) ・(セミナー)参加後のアンケート:「セミナー受講により婚活への意欲が高まった」の回答70% ・(ボランティアによるフォロー)ボランティア参加目標人数:10名(達成率100%) ・(ボランティアによるフォロー)参加後のアンケート:「本日のイベントで実践的に活動できたと思う」と回答した人数:7名(参加目標人数10名中) ・(婚活イベント1)参加目標人数:30名(達成率100%) ・(婚活イベント2)参加目標人数:50名(達成率100%) ・(婚活イベント)参加後のアンケート:「結婚に対する活動に前向きになった」の回答70% ・(婚活イベント)参加後のアンケート:「イベントの参加を友人にも薦めたいと思った」の回答70%
<p>・都道府県との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)5</p>	<p>当組合では婚活支援利用者にとやまマリッジサポートセンターを紹介して利用促進を図り、また同センターが実施するセミナーやイベントの情報提供をいただいてそれをボランティアに提供することで、圏域住民の出会いの間口が広がるよう努めている。また、富山県結婚支援ネットワーク会議が設立され、各市町村の婚活情報を県のサイトに掲載していただけるようになったことから、組合の情報も積極的に提供していく。</p>
<p>・民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)6</p>	<p>これまで、縁結びボランティアの募集についてJA,保険会社、結婚式場等へ広報依頼をしてきたが、今後は当組合が行うイベントやサポート希望者の募集等についての広報を県内の一般企業や団体にも依頼し、イベント実施への協力については各市の商工会議所との連携も検討する。</p>
<p>・男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項 ※(注)7</p>	<p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。 (関係部局等) 高岡市男女平等・共同参画課 (配慮すること) 事業内容全般にわたり、特定の価値観を押し付けたり、プレッシャーを与えたりしないこと、多様な生き方があることも尊重するように留意する。</p>

・委託契約の有無及び契約方式 ※ (注) 8	※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 有(以下の①～③から該当するものを選択してください) <input type="checkbox"/> 無 <hr/> <input type="checkbox"/> ①企画提案方式(プロポーザル方式、コンペ方式等) <input type="checkbox"/> ②競争入札方式 <input checked="" type="checkbox"/> ③随意契約 [事業の内容: ボランティア向け研修、イベント等] (①を除く) [随契の理由: 県内で自治体が行う婚活事業の多くを手掛け、自治体婚活支援のノウハウや、実績があり、氷見市と小矢部市の事業も担当しているため、圏域内の婚活の取組み状況を考慮した上で事業を実施できる唯一の事業所であるため。]
・システム等導入に係る管財部局の確認 ※ (注) 9	※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。 該当する取組の有無: <input type="checkbox"/> 有 (取組名:) <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有の場合の担当部局:

(注)

- 1 「所要見込額」には、本交付金の対象経費支出予定額を記入すること。また、金額の根拠となる資料(見積書等)を添付すること。併せて、「交付金所要額」には「所要見込額」に補助率を乗じた額(千円未満切り捨て)を記入すること。
- 2 「各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置付け」には、区分(①結婚に対する取組、②結婚・妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組、③結婚新生活支援事業)ごとに、既存事業や他省庁補助金等事業なども含め、全体としてどのような取組を行うか、その中で、本個別事業がどのような位置付けにあるのか、どのように他事業との取組連携しているのかを記載すること。
- 3 「個別事業の内容」には、個別事業の具体的内容を記載すること。また、事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること。
 ※個別事業を次年度以降も自立的に発展させるため、事業内容の末尾に必ず次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること。
- 4 「個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」には、本個別事業の各区分における取組全体像における位置付けを踏まえ、どのような考え方のもとどのくらいの効果が見込めるのか、それを測るためにどのようなKPI及び定量的成果目標を決定したか、達成予定時期を含め記載すること。また、各市町村は、個別事業ごとに効果検証を実施し、都道府県にその詳細な結果を都道府県が別に定める日までに報告すること。
 ※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。
 (過去に設定したKPIも別紙に記載すること。)
- 5 「都道府県との連携・役割分担の考え方及び具体的方策」には、本個別事業を都道府県と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載すること。
- 6 「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入すること。
- 7 「男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項」には、特定の価値観の押し付けとならないようにする観点から、計画策定に当たり連携した関連部局等及び事業の実施に当たり連携する関係部局等並びに事業の実施に当たり配慮することを具体的に記載すること(優良事例の横展開支援事業を実施する場合)。
- 8 「委託契約の有無及び契約方式」には、取組中の委託契約の有無及び有の場合には予定している契約方式を記載すること。また、競争性のない随意契約による契約を予定している場合は、事業の内容及び随意契約とする理由を記載すること(優良事例の横展開支援事業を実施する場合)。
- 9 「システム等導入に係る管財部局の確認」には、マッチングシステム、アプリの構築等のシステムに関する取組の有無及び有の場合には、事業の内容及び確認を行った部局名を記載すること(優良事例の横展開支援事業を実施する場合)。